

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(溢水防護)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/3/1	NS2-添1-032(比)	比較表(VI-1-1-9-1)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針)	P.15	「元弁の閉止する運用」について、記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)元弁の閉止する運用 (新)元弁の閉止運用	NS2-添1-032 改01「VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針」P.6 NS2-添1-032 改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針)」P.15	
2	2022/3/1	NS2-添1-032(比)	比較表(VI-1-1-9-1)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針)	P.27	被水防護カバーについて、「溢水伝播を防止する機能を維持する」としているが、記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)溢水伝播を防止する機能 (新)被水影響を防止する機能	NS2-添1-032 改01「VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針」P.11 NS2-添1-032 改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針)」P.27	
3	2022/3/1	NS2-添1-033	施設共通説明書	VI-1-1-9-2 防護すべき設備の設定	P.78	溢水防護区画について、吹き抜け部は区画番号を採番しておらず、溢水防護対象区画に設定していないことが分かるように記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	図2-1(1/14)について、吹き抜け部だと分かるよう、吹き抜け部には斜線処理し、記載を適正化しました。	NS2-添1-033 改01「VI-1-1-9-2 防護すべき設備の設定」P.78	
4	2022/3/1	NS2-補-015	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.73	「他の機器で代替できる設備」を理由に溢水評価対象外とする設備について、代替する他の機器との関係を説明すること。	2022/5/19	他の機器で代替できる設備について、代替する他の設備との関係が分かるよう追記しました。	NS2-補-015 改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.1.2-16(通し頁P.87)	
5	2022/3/1	NS2-補-015	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.13.41	溢水防護対象設備と重大事故等対処設備の機能喪失高さの有効数字が相違しているため、適正化して説明すること。	2022/5/19	機能喪失高さの有効数字は小数点2桁とし、表1.1-2の機能喪失高さの記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.1.1-6~33(通し頁P.12~39)	
6	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.118	応答スペクトル手法に基づく地震動であるSs-Dを用いているため、3方向入力ではなく、「NS方向+UD方向の解析」と「EW方向+UD方向の解析」の溢水量を組み合わせていることを説明すること。また、この溢水量の組み合わせが保守的であることが分かるように記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	応答スペクトル手法に基づく地震動であるSs-Dを用いているため、3方向入力ではなく、「NS方向+UD方向の解析」と「EW方向+UD方向の解析」を実施していることをそれぞれ追記し、解析評価の内容が分かるように記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-2(通し頁P.89)	
7	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.118	ハウスナー理論により算出したスロッシング周期について、計算に用いた数値及び得られた周期の結果がわかるように記載を適正化して説明すること(他のプールも同様)。	2022/5/19	燃料プール、原子炉ウエル、DSP、サイトバンカ貯蔵プール及び輪谷貯水槽のハウスナー理論により算出した固有周期について、計算に用いた諸元と算定した固有周期の結果が分かるよう表を追記し、記載を適正化しました。	NS2-補-015 改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-1,17,28(通し頁P.88,104,115)	
8	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.121	図7.3-3について、グラフが不鮮明なため、記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	図7.3-3について、グラフが鮮明になるよう適正化しました。また、原子炉ウエル及びDSPの固有周期を追記しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-5(通し頁P.92)	
9	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.123	図7.3-5に記載されている埋設ダクトについて、解析上どのように考慮しているか説明すること。	2022/5/19	埋設ダクトに流入した水はプールに戻らないよう設定していることが分かるよう表7.3-2及び表7.3-3の記載を適正化しました。本修正に伴い「VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定」の表2-10及び表2-12も適正化しました。	NS2-添1-034 改01「VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定」P.13,15 NS2-補-015 改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-3(通し頁P.90)	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への反映箇所	備考
		ヒアリング資料番号	図書種別、目録番号	図書名称	該当頁					
10	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.127	溢水水位について、算出過程がわかるよう記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	溢水水位の計算過程について、算出した計算式及び考慮した滞留面積が分かるよう記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-15.16(通し頁P.102,103)	
11	2022/3/15	全般	全般	全般	全般	解析モデルに対して、高さ(EL)、初期水位、寸法、座標等の諸元がわかるように記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	解析モデル等、各図表に必要諸元(高さ(EL)、初期水位、寸法及び座標)が分かるよう記載を適正化しました。また、本修正を「VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定」に展開し、関連する図表を適正化しました。	NS2-添1-034改01「VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定」P.13,15,16,17 NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-4.7.8,19,22,23,30,33,34(通し頁P.91,94,95,106,109,110,117,120,121)	
12	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.136	表7.3-9の滞留面積について、考慮した範囲がわかるように、堰の位置を示した上で説明すること。	2022/5/19	表7.3-9の滞留面積について、考慮した範囲及び堰との位置関係が分かるよう図7.3-13に反映し、記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-15.7.3-16(通し頁P.102,103)	
13	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.140	図7.3-15について、上部空間がわかるよう記載を適正化して説明すること(輪谷貯水槽も同様)。	2022/5/19	図7.3-18及び図7.3-25について、上部空間が分かるよう記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-23.34(通し頁P.110,121)	
14	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.146	図7.3-19について、初期水位、プール上端位置及び初期水位からの最大水位の関係がわかるよう記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	サイトバンカ貯蔵プールの初期水位とプール上端位置の標高を記載した寸法図を追加し、最大波高時間近傍における液面状態の図については、初期水位からの最大水位であること、初期水位とプール上端位置の標高は寸法図を参照することが分かるよう記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-22.26(通し頁P.109,113)	
15	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.154	図7.3-25の最大水位について、基点となる位置がわかるよう記載を適正化して説明すること。	2022/5/19	最大波高時間近傍における液面状態の図については、初期水位からの最大水位であること、初期水位とプール上端位置の標高は寸法図を参照することが分かるよう記載を適正化しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-36(通し頁P.123)	
16	2022/3/15	NS2-添1-034	施設共通説明書(VI-1-1-9-3)	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	P.19	土石流によるタンク損傷によりプラントへ与える影響がないとする理由を説明すること。	2022/10/6	「補足説明資料6.2 屋外タンク等からの溢水評価」に、土石流による屋外タンク等からの溢水評価を実施し、防護すべき設備に影響がないことを記載しました。	NS2-補-015改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.6.2-32~59(通し頁P.198~225)	
17	2022/3/15	NS2-補-015改02	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.127,128	1.3項及び1.4項で記載すべき事項を整理し、説明すること。	2022/5/19	本資料はスロッシングによる溢水量の算出について補足説明する資料であることから、「1.4 燃料プールのスロッシング後の冷却機能及び遮蔽機能維持の確認」については、説明書「VI-1-1-9-4 溢水影響に関する評価」に記載することとし、本資料からは記載を削除しました。	NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.7.3-14(通し頁P.101)	
18	2022/3/15	全般	全般	全般	全般	数値や図の引用が適切にされていることを確認し説明すること。	2022/5/19	固有周期算定に用いた数値を記載し、また、モデル図、寸法図に初期水位、プール壁上端、底面EL等の関連数値を追記することで、資料内の数値及び各図表について、記載元から適切に引用されていることを確認できるように、記載を適正化しました。	NS2-添1-034改01「VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定」全般 NS2-補-015改03「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」全般	
19	2022/3/15	NS2-添1-036	施設共通説明書(VI-1-1-9-5)	VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計	P.23	図4-17について、弁の開閉状態を適正化して説明すること。	2022/5/19	図4-17のろ過脱塩装置バイパス弁の開閉状態について、「開」に修正しました。	NS2-添1-036改01「VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計」P.23	
20	2022/5/19	NS2-補-015改03	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.113	VOF値0.5について、確認して説明すること。また、最大水位の算出方法を確認して説明すること。	2022/10/6	VOF値0.5は、計算格子における水と空気の割合が50:50であり、VOF値0.5で気液界面(水面)を定義した場合、水面の高さは計算格子の中心と一致します。また、最大水位の算出は、VOF値0.5の最大高さとしています。	NS2-補-015改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.4.3-31(通し頁P.121)	

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
21	2022/5/19	NS2-補-015改 03	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.96	埋設ダクト流入量について、時刻歴データを追加して説明すること。	2022/10/6	図4.3-11及び図4.3-12に、埋設ダクト流入量の時刻歴データを追加しました。	NS2-補-015 改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.4.3-12.13(通し頁P.102,103)	
22	2022/5/19	NS2-補-015改 03	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.88,104, 115	ハウスナー理論によるスロッシングの固有周期の計算方法について、確認して説明すること。	2022/10/6	原子炉ウエルのスロッシング固有周期の算定には、円筒の式を使用しており、矩形の式に加えて円筒の式を追記しました。	NS2-補-015 改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.4.3-2(通し頁P.92)	
23	2022/5/19	NS2-補-015改 03	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.101他	埋設ダクトの容積と流入量の関係を記載して説明すること。	2022/10/6	埋設ダクトの容積に対し、埋設ダクトへの流入量の方が大きく、埋設ダクトへの流入を考慮しない方が、原子炉建物4階への溢水量が大きくなるため、埋設ダクトに流入しない条件でスロッシング解析を実施し、溢水量を算出しました。なお、燃料プールの水位低下については、埋設ダクトを考慮した方が低水量が大きくなるため、埋設ダクトに流入する条件での溢水量を用いています。	NS2-添1-034 改03「VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定」P.13~17 NS2-補-015 改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.4.3-5.7~20(通し頁P.95.97~110)	
24	2022/6/23	NS2-補-020改 15	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.269	敷地流動解析の解析コード、解析手法、条件等を説明すること。	2022/10/6	敷地流動解析の解析コード、解析手法、条件等について、「補足説明資料6.2 屋外タンク等からの溢水評価」に記載しました。	NS2-補-015 改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.6.2-6.7,34.35(通し頁P.172,173,200,201)	コメント移動
25	2022/6/23	NS2-補-020改 15	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書)	P.269	敷地流動解析において、輪谷スロッシング水及びタンクの喪失をどのように模擬しているか説明すること。	2022/10/6	敷地流動解析の輪谷スロッシング水及びタンクの喪失をどのように模擬しているかについて、「補足説明資料6.2 屋外タンク等からの溢水評価」に記載しました。	NS2-補-015 改07「工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)」P.6.2-6~8,34~36(通し頁P.172~174,200~202)	コメント移動
26	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.198	輪谷貯水槽(西側)のコンクリート構造の密閉式貯水槽が溢水しない理由と輪谷貯水槽の構造を図面等で整理して説明すること。	後日回答			
27	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.176~ 178	掘削エリアを考慮した屋外溢水の状況を説明するとともに、掘削エリアに流入した場合の影響を整理して説明すること。(浮力による浮上り、最大浸水深等)	後日回答			コメント移動
28	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.108	燃料プールの水位低下量と溢水量について、計算過程を説明すること。	後日回答			
29	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.92他	スロッシング固有周期の算出方法を整理して説明すること。	後日回答			
30	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.113	固有周期の計算における液面までの高さの根拠を整理して説明すること。	後日回答			
31	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.167	遮蔽壁に貯留した水のスロッシングの考え方を整理して説明すること。	後日回答			
32	2022/10/6	NS2-補-015改 07	補足説明資料	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.120	溢水量が減少している理由を確認して説明すること。	後日回答			

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(溢水防護)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～124について、NS2-他-123改02で整理済みのため省略。						
125	NS2-添1-032改02	VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針	P.4	基準地震動Ssによる地震力に対して耐震性を確保するために2号補助復水貯蔵タンク及び2号トラス水受入タンクの保有水量を1800m <sup>3</sup> とすることから記載を追加しました。	2022/12/16	
126	NS2-添1-033改02	VI-1-1-9-2 防護すべき設備の設定	P.36	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)以下の整理に基づき (新)以下の考え方に基づき	2022/12/16	
127	NS2-添1-033改02	VI-1-1-9-2 防護すべき設備の設定	P.38,39, 43～47,50～52, 54,58,62～73, 75	設計進捗に伴う防護すべき設備の移設等による変更を表2-4, 5に反映しました。また、設備番号等の誤記を修正しました。	2022/12/16	
128	NS2-添1-033改02	VI-1-1-9-2 防護すべき設備の設定	P.88,89	設計進捗に伴う防護すべき設備の移設等による溢水防護区画の変更を図2-1に反映しました。	2022/12/16	
129	NS2-添1-034改04	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	目次	資料修正に伴うページ番号の変更を反映しました。	2022/12/16	
130	NS2-添1-034改04	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	P.2,3	設計進捗に伴い高エネルギー配管(中央制御室空調換気系)を表2-1に追加しました。また、高エネルギー配管の応力評価の考え方及び応力評価結果を表2-2に追加しました。	2022/12/16	
131	NS2-添1-034改04	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	P.3 他	表2-2の追加に伴う表番号の変更を反映しました。	2022/12/16	
132	NS2-添1-034改04	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	P.5,9	除じんポンプの移設に伴い、取水槽設備系を表2-3及び表2-5から削除しました。	2022/12/16	
133	NS2-添1-034改04	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	P.11,13	基準地震動Ssによる地震力に対して耐震性を確保するために2号補助復水貯蔵タンク及び2号トラス水受入タンクの保有水量を1800m <sup>3</sup> とすることから記載を追加しました。また、表2-10の各タンクの溢水量の合計値を5600m <sup>3</sup> に修正しました。	2022/12/16	
134	NS2-添1-034改04	VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定	P.21	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)想定される自然現象による直接的影響及び間接的影響をそれぞれ整理し、表2-21に示す。 (新)地震以外の自然現象による溢水影響を表2-21に示す。	2022/12/16	
135	NS2-添1-035改02	VI-1-1-9-4 溢水影響に関する評価	目次	資料修正に伴うページ番号の変更を反映しました。	2022/12/16	
136	NS2-添1-035改02	VI-1-1-9-4 溢水影響に関する評価	P.3～11, 14～36,39～42	設計進捗に伴う防護すべき設備の移設等による変更並びに機能喪失高さの再測定結果を踏まえた再評価結果を表2-1,表2-2及び表2-3に反映しました。	2022/12/16	
137	NS2-添1-035改02	VI-1-1-9-4 溢水影響に関する評価	P.48,49,57	復水貯蔵タンクエリアの溢水量変更に伴い、溢水水位を修正しました。	2022/12/16	
138	NS2-添1-036改04	VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計	P.1	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)溢水防護対策を実施する目的や設備の分類を踏まえて設備ごとの要求機能を整理するとともに (新)溢水防護対策を実施する目的や設備の分類による設備ごとの要求機能を踏まえて	2022/12/16	
139	NS2-添1-036改04	VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計	P.3	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)これらを踏まえ、設備ごとに要求機能を整理するとともに (新)これらを踏まえ、設備ごとに要求機能を示すとともに	2022/12/16	
140	NS2-添1-036改04	VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計	P.16,17,34	図4-10の貫通部止水処置を実施する箇所について、掘削箇所への溢水の伝播に伴う対策等を反映しました。	2022/12/16	
141	NS2-添1-036改04	VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計	P.38	図4-13について、文字を明瞭にしました。	2022/12/16	

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
142	NS2-添1-036改04	VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計	P.50	図4-25の記載内容を適正化しました。(下線部参照) (旧)水槽側 (新)溢水側	2022/12/16	
143	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	全般	分かりやすさの観点から、各資料の項番を見直し修正しました。	2022/12/16	
144	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.2,4,79	No.131の反映に伴い、資料名変更を反映しました。(下線部参照) (旧)2.3 低エネルギー配管の応力評価 (新)2.3 高エネルギー配管及び低エネルギー配管の応力評価	2022/12/16	
145	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.6	項目名を適性化しました。(下線部参照) (旧)1. 溢水評価 (新)1. 防護すべき設備	2022/12/16	
146	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.6	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)溢水防護対象設備リスト及び重大事故等対処設備リストの整理 (新)溢水防護対象設備リスト及び重大事故等対処設備リスト	2022/12/16	
147	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.12~18, 20~27,33~36, 38~40,42, 45~47,49~54, 57,58,60~62, 65~69,71~73	設計進捗に伴う防護すべき設備の移設等による変更並びに機能喪失高さの再測定結果を表1.1-2及び表1.1-3に反映しました。また、設備番号等の誤記を修正しました。	2022/12/16	
148	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.77	除じんポンプの移設に伴い、取水槽設備系を表2.1-1から削除しました。	2022/12/16	
149	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.79,82~85	設計進捗に伴い高エネルギー配管(中央制御室空調換気系)の応力評価結果を表2.3-2に、配管図を図2.3-2に追加しました。	2022/12/16	
150	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.79	以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)クラス2又は非安全系の配管 (新)クラス2、3又は非安全系の配管	2022/12/16	
151	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.82 他	表2.3-2及び図2.3-2追加に伴う図表番号の変更を反映しました。	2022/12/16	
152	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.121~123	溢水評価上破損想定不要とする高エネルギー配管(中央制御室空調換気系)について、記載を追加しました。	2022/12/16	
153	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.124	以下の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)~機器~ (新)~機器・配管~	2022/12/16	
154	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.124	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)地震起因による溢水源とする機器としない機器を表4.1-1に、溢水源とする配管及びしない配管をそれぞれ表4.1-2及び表4.1-3に示す。 (新)地震起因による溢水源とする機器・配管とB及びCクラス機器・配管のうち基準地震動S <sub>s</sub> による地震力に対して耐震性を確認している溢水源としない機器・配管を表4.1-1、表4.1-2及び表4.1-3に示す。	2022/12/16	
155	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.125,127~150	設計進捗に伴う溢水源の変更(高エネルギー配管(中央制御室空調換気系)の追加等)を表4.1-1,2,3に反映しました。また、誤記を修正しました。	2022/12/16	
156	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.1255	復水貯蔵タンクエリアの溢水量変更に伴い溢水水位を修正しました。	2022/12/16	
157	NS2-補-015改08	工事計画に係る補足説明資料(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)	P.1450	図7.5-1について、文字を明瞭にしました。	2022/12/16	